

没後130年

河鍋暁斎

鬼才! Kyosai!

2019

4/6(土) ~ 5/19(日)

● 前期展示:

4月6日(土)~29日(月・祝)

● 後期展示:

4月30日(火・休)~5月19日(日)

幕末から明治初年にかけて活躍した河鍋暁斎(1831-1889)は、幅広い画業で知られています。本展では、暁斎が描いた屏風、掛軸、絵馬、引き幕といった多様な作品群、そして暁斎が手がけた錦絵、挿絵、工芸品、さらには河鍋暁斎記念美術館に所蔵されている下絵や写生、あわせておよそ200点を展示。鬼才・河鍋暁斎の魅力と才能の全貌に迫るまたとない機会です。

関連イベント

■ 記念講演会「河鍋暁斎のすべて」

講師: 河鍋楠美(公益財団法人河鍋暁斎記念美術館理事長・館長、河鍋暁斎曾孫、医学博士)
4月7日(日) 14:00~(約90分) ミュージアムホールにて(定員:250名)
聴講無料(要観覧券)

■ 対談「ふたつの暁斎展」

講師: 池田芙美(サントリー美術館主任学芸員)、村田大輔(当館学芸員)
4月21日(日) 14:00~(約60分) レクチャールームにて(定員:100名)
聴講無料(要観覧券)

■ 記念解説会「河鍋暁斎の創造性—写生からの展開」

講師: 加美山史子(公益財団法人河鍋暁斎記念美術館主任学芸員)
4月28日(日) 14:00~(約90分) レクチャールームにて(定員:100名)
聴講無料(要観覧券)

■ 学芸員による解説会

5月19日(日) 14:00~(約45分) レクチャールームにて(定員:100名)
聴講無料(要観覧券)

■ およこ解説会

4月13日(土)

■ こどものイベント

5月4日(土)

※詳細は巻末の「こどものイベント」欄をご覧ください。

■ ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日 11:00~(約15分)
レクチャールームにて(定員100名) 聴講無料

観覧料

一般1,400(1,200)円、大学生1,000(800)円、70歳以上700(600)円、
2枚セット券(前売・一般のみ)2,000円、高校生以下無料

※()内は前売および20名以上の団体料金。前売り券は4月5日(金)まで販売。

70歳以上は前売りなし。

※障がいのある方(70歳以上を除く)は当日料金の75%割引、その介護の方1名は無料。



《美女の袖を引く骸骨たち》明治時代 ビーティヒハイム・ビッシンゲン市立博物館
※ 通期展示